

平成29年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技山梨県大会
第93回天皇杯・第84回皇后杯全日本バスケットボール選手権大会山梨県高校予選会
第72回国民体育大会山梨県代表選手選考会 要項

- 1 主催 山梨県教育委員会・山梨県高等学校体育連盟・一般社団法人山梨県バスケットボール協会
2 主管 山梨県高等学校体育連盟バスケットボール専門部
3 後援 公益財団法人山梨県体育協会
4 協賛 (株)ミカサ・(株)モルテン

5 期 日 平成29年6月10(土)・11(日)、17日(土)・18日(日)、24日(土)・25日(日)

6 会 場 鐘山スポーツセンター体育館 [A・Bコート 男子 6/10(土)・11(日) 女子 6/17(土)]
都留市市民総合体育館 [C・Dコート 男子 6/10(土)]
富士北麓公園体育館 [E・Fコート 女子 6/17(土)・18(日)]
[Mコート 男女準決勝 6/24(土) 男女決勝 6/25(日)]

※ 各会場の開場時間は8時とする。ただし、準決勝・決勝当日の開場時間は8時半とする。

7 競技開始時間 第1試合 9:00 第2試合 10:30 第3試合 12:00
第4試合 13:30 第5試合 15:00 第6試合 16:30
準決勝1女子 10:00 準決勝2女子 11:45 準決勝3男子 13:30 準決勝4男子 15:15
決勝1女子 10:00 決勝2男子 12:00

8 参加資格

- (1)平成29年度山梨県高等学校体育連盟に加盟し、日本バスケットボール協会に加盟・登録が完了した高等学校単一チームであること。また、JBA公認E-2級コーチ資格以上を取得している者が試合の指揮を執ること。
- (2)平成10年(1998年)4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回に限る。
- (3)チーム編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (4)部員不足による合同チームの大会参加運営細目に該当し申請があった場合、合同チームによる大会参加を認める。
- (5)転校後6か月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、山梨県高等学校体育連盟会長の許可があれば、この限りではない。
- (6)参加資格の特例
 - ①上の8-(2)に定める生徒以外で、当該要項の大会資格を満たすと判断され、山梨県高等学校体育連盟会長が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - ②上の8-(2)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

- a.学校教育法第72条、115条、124条、134条の学校に在籍し、山梨県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- b.以下の条件を具備すること。
 - (ア)大会参加を認める条件
 - a)山梨県高等学校体育連盟の目的及び永年の活動を理解し、それを尊重すること。
 - b)参加を希望する専修学校及び各種学校にあっては、学齢・修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
 - c)各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
 - (イ)大会参加に際し守るべき条件
 - a)山梨県高等学校体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに大会の円滑な運営に協力すること。
 - b)大会参加に際しては責任ある教員が引率するとともに、万一の事故発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - c)大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。
- (7)参加制限【外国人留学生の出場枠について】
 - ①学校教育法第1条に規定する高等学校に卒業を目的として入学している生徒であること。
 - ②在籍校が、山梨県高等学校体育連盟に加盟していること。
 - ③平成10年(1998年)4月2日以降に生まれた者とする。
 - ④短期留学生は除く。
 - ⑤人数は、エントリー(18名)の内2名を上限とし、コート内でプレーできる選手は1名とする。

9 引率・監督

- (1)出場チームの選手は必ず引率責任者によって引率される。引率責任者は、選手のすべての行動に対し、責任を負うものとする。
- (2)引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。
- (3)監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合はJBA公認コーチ登録を完了し、傷害賠償責任保険(スポーツ安全保健等)に必ず加入することを条件とする。

1 0 参加人員 コーチ 1 名・アシスタントコーチ 1 名・引率責任者 1 名・マネージャー 1 名・選手 1 8 名、合計 2 2 名を上限とする。

1 1 競技規則

- (1)2015 年度～ の「日本バスケットボール競技規則」による
- (2)参加チームによるトーナメント戦方式優勝戦とする。
- (3)三位決定戦は実施しない。
- (4)男女ともトーナメント結果の上位から 4 チームは 8 月 26 日(土)・27 日(日) 開催の全日本バスケットボール選手権大会 1 次ラウンド(山梨県代表決定戦)に参加する。

1 2 表 彰 男女とも 3 位までを表彰する。

1 3 組 合 せ 平成 2 9 年 5 月 1 8 日(木) 1 5 : 0 0 ~ 甲府城西高等学校 文化創造館
各チームの顧問または代表選手の抽選による。

1 4 競技上の注意

- (1)ベンチは組合せ番号の小さいチームをコートからオフィシャル席に向かって右側とする。
- (2)ユニフォームは原則として、組合せ番号の小さいチームが、淡色を着用する。
- (3)前半攻撃するゴールは、相手チームのベンチ側とする。
- (4)同一チームが 1 日に 2 試合実施する場合は、2 試合目の開始時間を会場毎に調整する。
 - ①どちらかのコートの試合終了時間が遅れた場合は、その終了時間から 1 0 分間の練習時間をとり 2 試合目を開始する。
 - ②どちらの試合終了時間が早い場合は、定時開始とする。
- (5)ハーフタイムの 3 分前の合図があるまでは、次の試合の両チームが練習に使用してよい。
- (6)自チームのメンバー表を前の試合の前半終了直後にテーブルオフィシャルと相手チームに提出する。
- (7)棄権する場合は、大会開始の 3 日前までに専門委員長と相手チームに必ず連絡する。
(無断で棄権した場合は、相手チームの交通費全額を支払うこととする。)
- (8)伝染性の疾病が発症し、学級または学校閉鎖等が起こった場合においては、各学校の校長の判断により出場の可否を決定し、速やかに専門委員長に連絡する。
- (9)試合の速やかな進行に心がける。

1 5 テーブルオフィシャルについて (以下 T O)

- (1)T O は、大会ごとに T O 部が定めた計画に従って行う。
- (2)原則としては次のとおりに行う。
 - ①各試合日について、各コートの最初の試合は、その試合から 2 試合あとの両チームが分担して行う。
但し、該当するチームがない場合は、最初の試合から 1 試合あとの両チームが分担して行う。
 - ②第 2 試合以降は、次のとおり行う。
 - (ア)トーナメント方式の場合は、前の試合の負けチームがそのコートの次の試合の T O を行う
 - (イ)リーグ戦方式の場合は、前の試合の両チームが分担してそのコートの次の試合の T O を行う

1 6 各責任者

会 場	期 日	競 技	記録・報道	会 場
鐘山スポーツセンター	6月 10日(土)	井上 俊 (身 延)	佐藤 朗 (笛 吹)	駒井 和巳 (甲 陵)
	11日(日)			山下 和典 (北 稜)
	17日(土)	小沢 俊輔 (東 海)	一瀬 大樹 (甲府南)	澤田 昌宏 (北 稜)
都留市市民総合	6月 10日(土)	植松 光和 (韮 崎)	大塩 未帆 (吉 田)	山本 大輝 (河口湖)
富士北麓公園	6月 17日(土)	池谷早也香 (上野原)	佐藤 朗 (笛 吹)	渡邊 繁博 (河口湖)
	18日(日)			
	24日(土)	植松 光和 (韮 崎)	佐藤 朗 (笛 吹)	山本 大輝 (河口湖)
	25日(日)			

1 7 諸 注 意 (次のことを、各チームで徹底して下さい。)

- (1)各会場ともに、上下履きの区別を徹底する。
- (2)貴重品の管理は、各チームで行う。
- (3)ゴミは、各チームで責任を持って持ち帰る。
- (4)会場及び、会場校に迷惑がかけられないように心がける。
- (5)会場清掃について
 - ①朝の清掃を、2 ゲーム目の 4 チームで行う。(※大会初日を除く)
 - ②帰りの清掃を、最終ゲームの一つ前に終了した試合の勝ちチームが行う。
 - ③帰りの清掃に関しては、会場責任者の指導に従い事後の報告をした上で終了する。
- (6)会場への車両乗り入れに関わる規制情報を高体連バスケットボール専門部HPで掲載する場合があります。
大会前日までに必ず確認いただき協力徹底願います。

1 8 その他

大会期間中、各支部の支部長による 1 年生大会の組み合わせ責任抽選会を実施します。1 年生大会要項に従い関係者はご参加ください。

連絡責任者 専門委員長 渡辺文章
勤務先(吉田高校) Tel 0555-22-2540
携帯電話 Tel 090 5316 0167